

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

| 番号 | 措置名                      | 交付金事業の名称                     | 交付金事業者名<br>又は間接交付金<br>事業者名 | 交付金事業に要した経費   | 交付金充当額      | 備考 |
|----|--------------------------|------------------------------|----------------------------|---------------|-------------|----|
| 1  | 福祉対策措置                   | 市営施設等維持運営事業                  | 御前崎市                       | 1,180,964,386 | 996,000,000 |    |
| 2  | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | 市立御前崎総合病院磁気共鳴画像診断装置(MRI)更新事業 | 御前崎市                       | 199,767,600   | 100,000,000 |    |
| 3  | 地域活性化措置 環境維持・保全・向上事業     | 環境保全センター運営事業                 | 御前崎市                       | 106,404,875   | 68,388,000  |    |
| 4  | 地域活性化措置                  | 子ども医療費助成事業                   | 御前崎市                       | 76,612,320    | 37,000,000  |    |
| 5  | 地域活性化措置                  | 地域における福祉サービスを提供する事業          | 御前崎市                       | 69,220,230    | 55,000,000  |    |
| 6  | 地域活性化措置                  | 公民館運営事業                      | 御前崎市                       | 18,598,007    | 16,000,000  |    |
| 7  | 地域活性化措置                  | 学校給食センター運営事業                 | 御前崎市                       | 28,033,689    | 20,000,000  |    |
| 8  | 地域活性化措置                  | 御前崎市観光基本計画策定業務委託事業           | 御前崎市                       | 2,808,000     | 2,000,000   |    |
| 9  | 地域活性化措置                  | 御前崎市大産業まつり事業                 | 御前崎市                       | 4,629,960     | 3,000,000   |    |
| 10 | 地域活性化措置                  | 新野こどもの里運営事業                  | 御前崎市                       | 9,249,913     | 7,000,000   |    |

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名                 |             |
|--------------------|--|------------------------|-------------|
| 1-(1)              | 福祉対策措置   | 市営施設等維持運営事業（市立御前崎総合病院） |             |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市                   |             |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市内（市立御前崎総合病院）   |                        |             |
| 交付金事業の概要           | 市立御前崎総合病院の健全な維持運営を図るため、市立御前崎総合病院の職員人件費（48名分）及び光熱水費に交付金を充当した。   |                        |             |
| 総事業費               | 491,080,749  | 交付金充当額                 | 390,000,000 |
|                    |  | うち文部科学省分               | 0           |
|                    |  | うち経済産業省分               | 390,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>昭和61年7月の開院から今日に至るまで、地域医療の中核を担っている市立御前崎総合病院の経営基盤の安定が図られた。</p> <p>その結果、快適かつ清潔な療養環境の向上が図られ、質の高い医療サービスの提供に寄与した。</p> <p>平成27年度 延入院患者数 52,857人・延外来患者数 61,757人</p> |                        |             |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                         |       |          |             |
|--|-------|----------|-------------|
| 契約の目的  | 契約の方法 | 契約の相手方   | 契約金額        |
| 病院電気代  | 随意契約  | 中部電力株式会社 | 74,571,954  |
| 病院上下水道代  | 随意契約  | 御前崎市     | 5,347,861   |
| 人件費  | 雇用    | —        | 411,160,934 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                                   |       |          |             |
| 特に予定なし   |       |          |             |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                     |       |          |             |
| 継続的な交付金の充当により、今後も質の高い地域医療サービスの提供に向けて、安定した管理運営体制の構築を図る。 |       |          |             |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                                 |       |          | 特に予定なし      |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

Ⅱ. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名                |            |
|--------------------|--|-----------------------|------------|
| 1-(2)              | 福祉対策措置   | 市営施設等維持運営事業（市立御前崎図書館） |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市                  |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市内（市立御前崎図書館）  |                       |            |
| 交付金事業の概要           | 御前崎市民の誰もが利用でき学ぶことができる生涯学習と文化活動の拠点である図書館の、サービスの継続と充実及び安定した施設運営のため、5名分の職員人件費及び10名分の非常勤職員賃金、施設の光熱水費へ充当した。   |                       |            |
| 総事業費               | 46,456,676   | 交付金充当額                | 33,000,000 |
|                    |  | うち文部科学省分              | 0          |
|                    |  | うち経済産業省分              | 33,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>日常においてカウンター業務をはじめとする図書館サービスの維持向上が図られた。当館では、定着している図書のテーマ展示のほか、館外での講座開催や静岡県が運営する劇団の事業を利用した体験型講座など、利用者の文化的興味の喚起に重点をおいて事業を企画展開し、好評を得ることができた。</p> <p>また、継続して市内学校・幼稚園・保育園での読み聞かせや巡回貸出、授業支援のテーマ貸出などを行い、巡回貸出においては希望する施設対象が増加し、これまで以上に非常勤職員の实労なくしては実施困難であった。</p> <p>2階展示ギャラリーにおいては、定例の作品展のほか、団体以外の個人（市民）の作品を展示する機会が増加し、市民が活用できるスペースとして認知され、入館された方に利用しやすい施設サービスの向上が図られた。</p> <p>平成27年度 入館者数：163,951人 貸出数：403,220点</p> |                       |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約  |       |          |            |
|---|-------|----------|------------|
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方   | 契約金額       |
| 図書館電気料  | 随意契約  | 中部電力株式会社 | 7,473,100  |
| 図書館上下水道料  | 随意契約  | 御前崎市     | 124,606    |
| 人件費（正職員分）   | 雇用    | —        | 29,082,570 |
| 人件費（非常勤職員分）   | 雇用    | —        | 9,776,400  |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無  |       |          |            |
| 特に予定なし  |       |          |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方  |       |          |            |
| 図書館における基本的な図書館サービスの継続と、幼稚園・保育園・学校をはじめとする外部への積極的な読書推進活動に加え、市民の多様なニーズに応えるべく活動し、‘われらの図書館’を目指す。 |       |          |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度  |       |          | 特に予定なし     |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名           |            |
|--------------------|---|------------------|------------|
| 1-(3)              | 福祉対策措置  | 市営施設等維持運営事業（保健師） |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市             |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市内   |                  |            |
| 交付金事業の概要           | すべての市民が生涯を通じて心身ともに健康で過ごすことができるよう市が実施する各種検診、予防接種、母子保健事業等の中心となる保健師（7名分）の人件費に交付金を充当した。   |                  |            |
| 総事業費               | 28,747,647  | 交付金充当額           | 18,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分         | 0          |
|                    |   | うち経済産業省分         | 18,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>保健師が中心となり、がん検診、特定健診、予防接種等の事業を積極的に実施することにより、市民の健康維持、生活習慣の改善等に寄与することができた。また、新生児訪問、乳幼児健診の実施により、母子の心身の健全な育成を支援することができた。</p> <p>平成27年度 新生児訪問 234件・乳幼児健診 1,501人・5歳児検診 278人</p> |                  |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                            |       |        |            |
|---|-------|--------|------------|
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額       |
| 人件費   | 雇用    | —      | 28,747,647 |
| —   | —     | —      | —          |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                                      |       |        |            |
| 特に予定なし  |       |        |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                        |       |        |            |
| 交付金を継続的に充当することにより、保健師の増員及び事業の質の向上が見込まれ、長期的に市民の健康の増進が図られる。 |       |        |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                                    |       |        | 特に予定なし     |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

Ⅱ. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名                              |             |
|--------------------|--|-------------------------------------|-------------|
| 1-(4)              | 福祉対策措置   | 市営施設等維持運営事業（保育園・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校） |             |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市                                |             |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市内（浜岡保育園 外13施設）   |                                     |             |
| 交付金事業の概要           | 市内各公共施設の健全な維持運営を図るため、市内2保育園、3幼稚園、3認定こども園、5小学校、1中学校に係る人件費（職員82名分、臨時職員6名分）及び光熱水費に交付金を充当した。                     |                                     |             |
| 総事業費               | 416,402,483  | 交付金充当額                              | 400,000,000 |
|                    |  | うち文部科学省分                            | 0           |
|                    |  | うち経済産業省分                            | 400,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | 継続した交付金の導入により、各教育・保育施設の運営、確かな学力や豊かな人間性を育むための環境整備等が順調に進み、御前崎の教育の基本目標である「郷土を誇り、明るい笑顔でたくましく生きる市民の育成」の推進が図られている。 |                                     |             |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                                      |       |          |             |
|---|-------|----------|-------------|
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方   | 契約金額        |
| 電気代   | 随意契約  | 中部電力株式会社 | 22,662,854  |
| 上下水道代   | 随意契約  | 御前崎市     | 6,257,346   |
| 人件費   | 雇用    | —        | 387,482,283 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無  |       |          |             |
| 特に予定なし  |       |          |             |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                                  |       |          |             |
| 各公共施設に交付金を継続的に充当することにより、安定した管理運営体制を構築することができ、地域の福祉サービスの向上を図ることができる。 |       |          |             |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度  |       |          | 特に予定なし      |

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名                |             |
|--------------------|---|-----------------------|-------------|
| 1-(5)              | 福祉対策措置  | 市営施設等維持運営事業（御前崎市消防本部） |             |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市                  |             |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市内（御前崎市消防本部）   |                       |             |
| 交付金事業の概要           | 御前崎市消防本部活動隊（56名）への職員人件費に交付金を充当した。   |                       |             |
| 総事業費               | 198,276,831   | 交付金充当額                | 155,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分              | 0           |
|                    |   | うち経済産業省分              | 155,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>財政状況の厳しいなか、人件費に交付金を充当することで、消防職員のマンパワー確保に繋がるとともに、地域住民へのきめ細やかな消防行政サービスの向上が図れた。</p> <p>また、多種多様化する災害に対応することはもとより、御前崎市民の生命・財産を保護するという重大な使命を果たすことができた。</p> |                       |             |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約         |       |        |             |
|--|-------|--------|-------------|
| 契約の目的                                  | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額        |
| 人件費                                    | 雇用    | —      | 198,276,831 |
| —                                      | —     | —      | —           |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                   |       |        |             |
| 特に予定なし                                 |       |        |             |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方     |       |        |             |
| 交付金の継続的な充当により、国の示す消防力の基準に近づくよう人員を配置する。 |       |        |             |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                 |       |        | 特に予定なし      |

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名                       |             |
|--------------------|--|------------------------------|-------------|
| 2                  | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置   | 市立御前崎総合病院磁気共鳴画像診断装置（MRI）更新事業 |             |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市                         |             |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市池新田2060番地  |                              |             |
| 交付金事業の概要           | <p>市立御前崎総合病院で使用中の磁気共鳴画像診断装置（MRI）は、使用開始から13年以上経過し細かいエラーが頻繁に出現している。</p> <p>そのため、保守部品供給停止の通知をメーカーから受け、平成26年度から保守契約を年間点検管理契約に切り替えている。また平成30年度末をもって既存装置の修理及び保守サービスが終了となり、運用が難しくなることが予想されるため機器購入へ充当した。</p> |                              |             |
| 総事業費               | 199,767,600  | 交付金充当額                       | 100,000,000 |
|                    |  | うち文部科学省分                     | 0           |
|                    |  | うち経済産業省分                     | 100,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | 最新の機種を導入することにより、基本性能の高さや多様な検査ニーズに対応し、診療サービスの向上を図ることができる。   |                              |             |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約     |        |                   |             |
|------------------------------------|--------|-------------------|-------------|
| 契約の目的                              | 契約の方法  | 契約の相手方            | 契約金額        |
| 磁気共鳴画像診断装置 (MRI) 購入                | 指名競争入札 | 有限会社 コーヨーメディカル    | 173,847,600 |
| MRI棟改修                             | 随意契約   | コニカミノルタヘルスケア 株式会社 | 25,920,000  |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無               |        |                   |             |
| 特に予定なし                             |        |                   |             |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 |        |                   |             |
| 特に予定なし                             |        |                   |             |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度             |        |                   | 特に予定なし      |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名       |            |
|--------------------|--|--------------|------------|
| 3                  | 地域活性化措置<br>環境維持・保全・向上事業  | 環境保全センター運営事業 |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市         |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市池新田5585番地  |              |            |
| 交付金事業の概要           | 環境保全センターの運営費（職員21名・臨時職員8名人件費・光熱水費）分担金に充当した。  |              |            |
| 総事業費               | 106,404,875  | 交付金充当額       | 68,388,000 |
|                    |  | うち文部科学省分     | 0          |
|                    |  | うち経済産業省分     | 68,388,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>交付金の導入により、時代の変化によって多様化する廃棄物を安全かつ効率的に処理することで、更に快適で住み良い環境の維持向上と管理・運営体制の充実が図られた。<br/>また、職員の衛生面における健康管理もあわせて図ることができた。</p> <p>〈 ごみ処理実績 〉 平成27年度 17,930t（内御前崎市分11,042t）</p> |              |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約  |       |           |            |
|---|-------|-----------|------------|
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方    | 契約金額       |
| 人件費   | 雇用    | —         | 73,624,159 |
| 電気代   | 随意契約  | 中部電力株式会社  | 27,152,710 |
| 上下水道代   |       | 御前崎市・牧之原市 | 3,385,206  |
| 原子力立地給付金  | —     | —         | 2,242,800  |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無  |       |           |            |
| 特に予定なし  |       |           |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方  |       |           |            |
| 環境保全センターの運営に継続的に交付金を充当することにより、多様化する廃棄物を安全かつ効率的に処理できるとともに、安定した管理運営体制を構築することが可能となる。 |       |           |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度  |       |           | 特に予定なし     |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

Ⅱ. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名     |            |
|--------------------|---|------------|------------|
| 4                  | 地域活性化措置   | 子ども医療費助成事業 |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市       |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市一円  |            |            |
| 交付金事業の概要           | <p>子どもを養育する保護者に対し、子どもにかかる医療費（御前崎市に住民票を置く0歳～18歳児の4月～1月分）を助成することにより、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、子どもの疾病の早期発見・早期治療を促進し、子どもの保健福祉の向上に寄与できた。</p>   |            |            |
| 総事業費               | 76,612,320  | 交付金充当額     | 37,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分   | 0          |
|                    |   | うち経済産業省分   | 37,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>医療費を助成することにより、子どもの早期治療に役立ち、保健の向上と児童福祉の増進、子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減ができ、御前崎市の少子化対策にもつながるとともに次世代を担う子どもの育成及び市の活性化が図られた。</p> <p>また、高校生相当年齢の医療費も助成対象としたことで、年齢とともに高くなる調剤医療費の助成をすることにより、保護者の経済的負担の軽減と次世代を担う子どもの育成及び市の活性化を更に図ることができた。</p> |            |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約         |       |        |            |
|--|-------|--------|------------|
| 契約の目的                                  | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額       |
| 医療費の助成                                 | 助成    | —      | 76,612,320 |
| —                                      | —     | —      | —          |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                   |       |        |            |
| 特に予定なし                                 |       |        |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方     |       |        |            |
| 交付金を継続的に充当することにより、子どもの保健の向上と福祉の増進が図れる。 |       |        |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                 |       |        | 特に予定なし     |

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名              |            |
|--------------------|---|---------------------|------------|
| 5                  | 地域活性化措置   | 地域における福祉サービスを提供する事業 |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市                |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市池新田 2 3 7 5 番地 - 1 浜岡保育園外 6 施設  |                     |            |
| 交付金事業の概要           | <p>市内 2 保育園、3 認定こども園、軽度発達障害トータルコーディネーター及び外国籍児童生徒指導員である臨時職員賃金に交付金を充当した。<br/>                     (各施設等における概要の詳細は別紙のとおり。)</p> |                     |            |
| 総事業費               | 69,220,230  | 交付金充当額              | 55,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分            | 0          |
|                    |   | うち経済産業省分            | 55,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | (各施設等における成果及び評価は別紙のとおり。)  |                     |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                          |       |        |            |
|---|-------|--------|------------|
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額       |
| 人件費   | 雇用    | —      | 69,220,230 |
| —   | —     | —      | —          |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                                    |       |        |            |
| 特に予定なし  |       |        |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                      |       |        |            |
| 継続的に交付金を充当することにより、地域住民への質の高い幼児教育及び保育・教育サービスを提供することができる。 |       |        |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                                  |       |        | 特に予定なし     |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名                    |           |
|--------------------|--|---------------------------|-----------|
| 5-(2)              | 地域活性化措置  | 地域における福祉サービスを提供する事業（就学支援） |           |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市                      |           |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市内  |                           |           |
| 交付金事業の概要           | <p>2名の臨時職員の人件費に交付金を充当した。</p> <p>(1) 軽度発達障害トータルコーディネーター（1名）の配置<br/>発達障害を抱える子どもや保護者への相談業務、教育指導、検査業務等の支援を行う。</p> <p>(2) 外国籍児童生徒指導員（1名）の配置<br/>市内小中学校に在籍する外国籍児童生徒や保護者への通訳や面談、配布物の翻訳、相談業務等の支援を行う。</p>   |                           |           |
| 総事業費               | 5,400,000  | 交付金充当額                    | 5,000,000 |
|                    |  | うち文部科学省分                  | 0         |
|                    |  | うち経済産業省分                  | 5,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>上記2名の臨時職員の配置により、発達障害を抱える子どもや外国籍の児童生徒に対し、一人ひとりに応じたきめ細やかな支援を行うことができ、質の高い教育サービスの提供につながっている。また、保護者や教職員などの相談に対応することにより、支援が必要な子どもや親に適切な指導を行うことができ、子どもの成長・発達の促進、保護者の不安の軽減等にもつながっている。</p> <p>御前崎市教育目標である「郷土を誇り、明るく笑顔でたくましく生きる市民」の育成を推進することに大きな役割を果たしており、個性伸長支援教育の充実及び学校の指導力の向上、支援体制の強化につながり、一人ひとりを大切にしたい教育の推進を図ることができた。</p> |                           |           |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                 |       |        |           |
|--|-------|--------|-----------|
| 契約の目的  | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額      |
| 人件費  | 雇用    | —      | 5,400,000 |
| —  | —     | —      | —         |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                           |       |        |           |
| 特に予定なし   |       |        |           |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方             |       |        |           |
| 交付金を継続的に充当することにより、地域住民への質の高い教育サービスを継続することができる。 |       |        |           |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                         |       |        | 特に予定なし    |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

Ⅱ. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名  | 交付金事業名   |            |
|--------------------|--|----------|------------|
| 6                  | 地域活性化措置  | 公民館運営事業  |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |  | 御前崎市     |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市池新田3262番地 池新田公民館 外7公民館   |          |            |
| 交付金事業の概要           | 地域における社会教育の拠点になる公民館の臨時職員（事務職員）8名分の賃金へ充当した。   |          |            |
| 総事業費               | 18,598,007   | 交付金充当額   | 16,000,000 |
|                    |  | うち文部科学省分 | 0          |
|                    |  | うち経済産業省分 | 16,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>公民館の臨時職員賃金に交付金を充当することにより、地域の社会教育の拠点としての公民館事業の充実が図れた。また、地域住民がいつでも利用できる学習の機会と場が提供できることで、生涯学習活動への参加意欲を高め、地域の一員として豊かな心を育み、御前崎市の人材育成や青少年健全育成に寄与することができた。</p> <p>平成27年度については、8公民館において年間延べ19万人の利用者があり、今後も地域の特色を生かした活動を8公民館とスクラムを組み公民館活動の充実を図る。</p> |          |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約  |       |        |            |
|---|-------|--------|------------|
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額       |
| 人件費   | 雇用    | —      | 18,598,007 |
| —   | —     | —      | —          |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無  |       |        |            |
| 特に予定なし  |       |        |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方  |       |        |            |
| 継続的に本事業へ交付金を充当することにより、各公民館とスクラムを組み関係機関との連携を取りながら、地域における生涯学習の拠点として公民館活動の充実を図る。 |       |        |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度  |       |        | 特に予定なし     |

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

Ⅱ. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名       |            |
|--------------------|---|--------------|------------|
| 7                  | 地域活性化措置   | 学校給食センター運営事業 |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市         |            |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市池新田1449番地の2 浜岡学校給食センター 外1施設   |              |            |
| 交付金事業の概要           | 浜岡及び御前崎学校給食センターの維持運営に必要な職員3名分の人件費及び光熱水費に充当した。   |              |            |
| 総事業費               | 28,033,689  | 交付金充当額       | 20,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分     | 0          |
|                    |   | うち経済産業省分     | 20,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>交付金の導入により、栄養バランスのとれた学校給食を取り入れることができ、生徒・児童の望ましい食習慣の形成や地域特産を取り入れた郷土豊かな食生活の継承等の教育が図られた。</p> <p>また、職員の衛生面における健康管理や給食センター内の施設・設備の改善等が図られた。</p> <p>浜岡学校給食センター 年間約405,780食 提供</p> <p>御前崎学校給食センター 年間約227,740食 提供</p> |              |            |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                     |       |          |            |
|--|-------|----------|------------|
| 契約の目的  | 契約の方法 | 契約の相手方   | 契約金額       |
| 人件費  | 雇用    | —        | 16,406,992 |
| 電気代  | 随意契約  | 中部電力株式会社 | 6,449,393  |
| 上下水道代  |       | 御前崎市     | 3,021,836  |
| 原子力立地給付金   | —     | —        | 2,155,468  |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                               |       |          |            |
| 特に予定なし   |       |          |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                 |       |          |            |
| 各給食センターに継続的に交付金を充当することにより、安定した管理運営体制を構築することが可能となる。 |       |          |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                             |       |          | 特に予定なし     |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名             |           |
|--------------------|---|--------------------|-----------|
| 8                  | 地域活性化措置   | 御前崎市観光基本計画策定業務委託事業 |           |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市               |           |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市一円  |                    |           |
| 交付金事業の概要           | 平成26年度の調査結果を踏まえ、新たな観光基本計画の検討において、御前崎市観光振興の基本的な考え方(方針)を明確にするとともに、目標を設定し、御前崎市観光のターゲットや、中期・長期別の計画と方向性を検討し、御前崎市の新たな観光基本計画を策定した。   |                    |           |
| 総事業費               | 2,808,000   | 交付金充当額             | 2,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分           | 0         |
|                    |   | うち経済産業省分           | 2,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>昨年度から、観光基本計画策定に関する基礎調査を行うことにより、観光客の動向、現状と課題、観光資源の見直し、観光関係者へのヒアリングを実施し、報告書として取りまとめることかできた。</p> <p>今年度は、この観光基本計画の策定によって、御前崎市の魅力を活かし、地域や市民、観光業をはじめ、商業、漁業、農業、産業が一体となって取り組んで行くために、既存の観光資源・地域資源の活用、ホスピタリティの推進、マーケティング戦略の推進、観光人材の育成と観光振興推進体制の基本施策の体系として、平成28年度を初年度に平成37年度までの10年間とし、御前崎市「第二次御前崎市総合計画」の観光分野の計画として性格づけることができた。</p> |                    |           |

|                                    |        |                   |           |
|------------------------------------|--------|-------------------|-----------|
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約     |        |                   |           |
| 契約の目的                              | 契約の方法  | 契約の相手方            | 契約金額      |
| 基礎調査業務委託                           | 指名競争入札 | 一般財団法人 電源地域振興センター | 2,808,000 |
|                                    |        |                   |           |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無               |        |                   |           |
| 特に予定なし                             |        |                   |           |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 |        |                   |           |
|                                    |        |                   |           |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度             |        |                   | 特に予定なし    |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名       |           |  |
|--------------------|---|--------------|-----------|--|
| 9                  | 地域活性化措置   | 御前崎市大産業まつり事業 |           |  |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市         |           |  |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市池新田地内   |              |           |  |
| 交付金事業の概要           | 第11回大産業まつりの仮設資機材借上費に充当した。   |              |           |  |
| 総事業費               | 4,629,960   | 交付金充当額       | 3,000,000 |  |
|                    |   | うち文部科学省分     | 0         |  |
|                    |   | うち経済産業省分     | 3,000,000 |  |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>本年度の第11回大産業まつりは、2日間とも好天に恵まれ、前年度を上回る3万6千人の来場者があった。農業、漁業・水産業、商工業、観光等のあらゆる産業140団体の出展をはじめ、様々な催事が開催できた。</p> <p>市内企業の紹介には前年を上回る数の企業の参加があった。</p> <p>また、参加団体と市民が一体となり、市内産業の更なる活性化に寄与できた。</p> |              |           |  |

| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                           |        |           |           |
|--|--------|-----------|-----------|
| 契約の目的  | 契約の方法  | 契約の相手方    | 契約金額      |
| イベントに伴う資材借上  | 指名競争入札 | 株式会社 望月商事 | 4,629,960 |
|  |        |           |           |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無                                     |        |           |           |
| 特に予定なし   |        |           |           |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                       |        |           |           |
| 継続的に交付金を充当することで、地域間の交流が今以上に図られるよう計画し、御前崎市大産業まつり事業を進めていく。 |        |           |           |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度                                   |        |           | 特に予定なし    |

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業

II. 事業評価個表

| 番号                 | 措置名   | 交付金事業名     |           |
|--------------------|---|------------|-----------|
| 10                 | 地域活性化措置   | 新野こどもの里営事業 |           |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 |   | 御前崎市       |           |
| 交付金事業実施場所          | 御前崎市新野1877番地の7  |            |           |
| 交付金事業の概要           | <p>幼児健診等で言葉の遅れや動きの多い子どもへの対応に悩みや不安を抱えている保護者も多くいます。<br/>         そのため、本市では、親子の触れ合いや課題を抱える子どもに対して、新野こどもの里を拠点とした就園児の集団療育を行っています。支援の充実を図るため、安心して子育てができるように育児支援の中心となる保育士の人件費（2名分）に交付金を充当した。</p> |            |           |
| 総事業費               | 9,249,913   | 交付金充当額     | 7,000,000 |
|                    |   | うち文部科学省分   | 0         |
|                    |   | うち経済産業省分   | 7,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価       | <p>保育士が中心となり、相談事業や療育事業を実施することにより、育児不安を軽減するとともに健やかな児童の育成を支援することができた。<br/>         教室対象者は、平成25年度97人、26年度は89人、27年度は97人となっています。</p>   |            |           |

|   |       |        |           |
|---|-------|--------|-----------|
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約                                  |       |        |           |
| 契約の目的   | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額      |
| 人件費   | 雇用    | —      | 9,249,913 |
| —   | —     | —      | —         |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無  |       |        |           |
| 特に予定なし  |       |        |           |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方                              |       |        |           |
| 交付金を継続的に充当することにより、保育士の増員及び事業の質の向上が見込まれ、市民が安心して子育てできる育児体制の整備を図る。 |       |        |           |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度  |       |        | 特に予定なし    |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。